

わが家の「防災・緊急情報」メモ

わが家の連絡先

氏名	電話番号・メールアドレス	会社・学校	血液型	持病・アレルギー	常備薬	かかりつけ医療機関

【メモ】※書ききれなかった内容や、知ってほしい情報(介護情報・救急隊員への伝言など)をお書きください。

家族で決めた集合場所

.....

.....

.....

家族で決めた連絡方法

.....

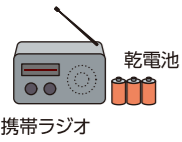
.....

.....

非常持ち出し品・備蓄品

災害から身を守るためには、日頃からの対策・準備が必要です。避難所に救援物資が届くまでの(3日分程度の)必要な物品を備蓄しましょう。感染症への対策として、マスクなどを準備しましょう。

携帯ラジオ(FM付き)



照明器具



非常食料品



衣類



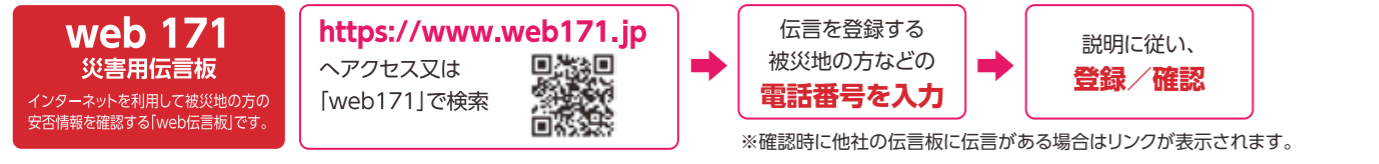
救急・衛生用品



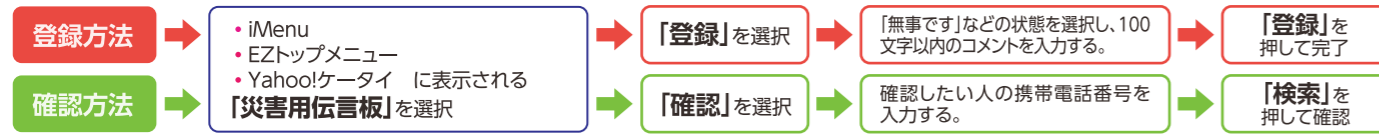
あなたの無事を伝えましょう



●災害用伝言板(パソコン・スマホ用)



●災害用伝言板(携帯電話用)



NTTドコモ
http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi

au KDDI
http://dengon.ezweb.ne.jp

ソフトバンク
http://dengon.softbank.ne.jp

日野町総合防災マップ

発行:日野町

令和3年3月発行

◆お問い合わせ先
防災情報……日野町役場総務課 〒529-1698 蒲生郡日野町河原一丁目1番地 TEL 0748-52-6500
地図……(株)ゼンリン滋賀営業所 〒525-0053 草津市矢倉二丁目4番29号 TEL 077-564-8380

※発行後、掲載内容に変更がある場合もありますのでご了承ください。
無断で複写・転載することはご遠慮ください。著作権者に無断で本誌の全部、または一部を複製及び転載することは、著作権法により禁止されています。 ©Hino Town ©2021 ZENRIN CO., LTD.

【この地図の作成にあたっては、日野町長の承認を得て、同町発行の2,500分の1地形図を使用したものである。(令和2年8月25日 承認番号 日建第082501号)】測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 2Jhs 293-270号】

【お断り】

本文中の地図は2017年11月発行の日野町住宅地図データをもとに作成しております。作成には細心の注意を払って編集作業を行っておりますが、日々変化する現状と地図面とが一致しない場合があります。また、目標名称などは見易さを優先し正式名称などを一部割愛しております。何卒ご了承くださいませ。よろしくお願い申し上げます。



日野町 総合防災 マップ

- 防災情報
- 風水害
- 土砂災害
- 地震
- 震度分布図
- 原子力災害
- 地域での備え
- 避難所等一覧
- 防災マップ
- わが家の「防災・緊急情報」メモ



防災情報

- 5段階の警戒レベルと防災情報 1
- 防災情報の伝達方法 1

風水害

- 雨の降り方と災害発生時の目安 2
- 気象情報の種類と発表基準 2
- 避難のポイント 3

土砂災害

- 土砂災害の種類と前兆現象 4
- 土砂災害の予防策 4
- 区域の指定 5
- 家庭での災害対策①(備蓄・水防対策) 5

地震

- 日野町を襲う地震とは...?! 6
- 家庭での災害対策②(家の中の安全対策) 6
- 地震が起きたらどうするか? 7

震度分布図

- 地震ハザードマップ 8
- 家庭での災害対策③(家具の転倒防止対策) 8
- 家庭での災害対策④(家の外の安全対策) 9

原子力災害

- もし、原子力災害が起きたら 10

地域での備え

- 自助・共助・公助 11
- 自主防災組織の協力 11
- 「防災士」の資格をご存知ですか? 11

避難所等一覧

- 指定避難所 12
- 指定緊急避難場所 13
- いざという時の連絡先 13

防災マップ

- 索引図 14
- 詳細地図 16~45
- 浸水継続時間 46
- 家屋倒壊等の危険区域 48

わが家の「防災・緊急情報」メモ

- わが家の連絡先 裏表紙

防災情報

5段階の警戒レベルと防災情報

警戒レベル	警戒レベル	警戒レベル	警戒レベル	警戒レベル
1	2	3	4	5
早期注意情報 (気象庁)	注意報 (気象庁)	高齢者等避難	避難指示	緊急安全確保
5日先までに警報級の現象が予想される状況です。	注意報が発表されている状況です。	警報などが発表され、被害が発生する危険度が高まった状況です。	土砂災害警戒情報などが発表され、被害が発生する危険度が非常に高い、あるいは被害が発生し始めた状況です。	災害が発生または切迫した状況です。
最新の気象情報などに注意	避難場所や経路を再確認	危険な場所から高齢者等は避難	危険な場所から全員速やかに避難	命を守る最善の行動

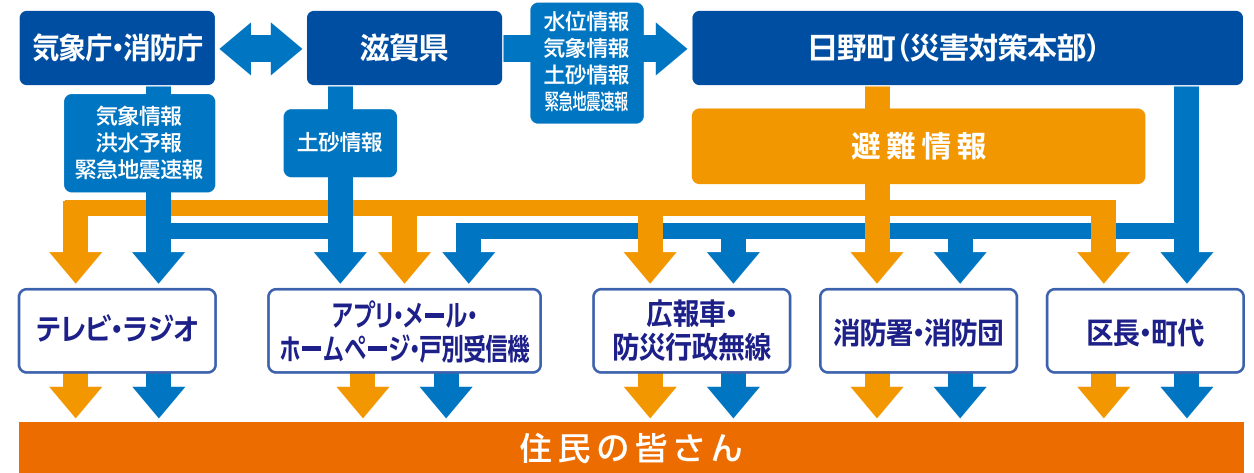
警戒レベル

高

※必ずこの順番で発令されるとは限らないので注意してください。※これらの情報が発令されていなくても、身の危険を感じる場合は避難を始めてください。

防災情報の伝達方法

気象情報などの防災情報を住民の皆さんにお伝えする方法をまとめています。これらの方法を利用して情報を集めましょう。



[情報を集めましょう]

テレビで情報確認

テレビのdボタンの使い方

災害情報が確認できます

- リモコンのdボタンを押す
- 「防災・生活情報」を選択する

携帯電話で情報確認

災害時に日野町から避難情報を配信します

日野町防災アプリ
登録方法は前ページを参照

行政情報配信サービス「日野め〜る」
2次元コードを読み取り、空メールを送信
p@cp.town.shiga-hino.lg.jp

インターネットで調べる

気象庁

気象注意報・警報・特別警報、短時間大雨予報、洪水警報の危険度分布、台風情報、地震情報など

気象庁 注意報 検索

土木防災情報

河川の観測水位、土砂災害降雨危険度など

滋賀県土木防災情報システム 検索

日野町防災アプリをぜひ活用してください

日野町が発令する避難情報や指定避難所の開設状況を受信できるアプリケーションソフトです。ぜひ、インストールし、防災情報を収集してください。

スマートフォン版アプリの初期設定を行う

スマートフォン版アプリを利用開始するには専用アプリ「ライブビジョン」をインストールして初期設定を行う必要があります。

●「ライブビジョン」アプリを検索する

下のQRコードをQRコード読み取りアプリで読み取るか、Google Playで「ライブビジョン(スマホ版)」, AppStoreで「ライブビジョン」で検索してください



Android用



iPhone用

●「ライブビジョン」アプリをインストールする

①インストールボタンをタップし、自分のAppleまたはGoogleアカウントのID・パスワードを入力、アプリをインストールしてください。

②インストール完了後、スマートフォンのホーム画面にこのアイコンが表示されますのでアイコンをタップしてください



Android用 (Google Play)



iPhone用 (AppStore)

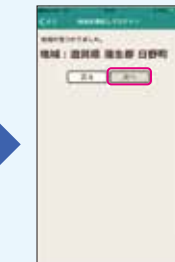
●「ライブビジョン」アプリの初期設定を行う



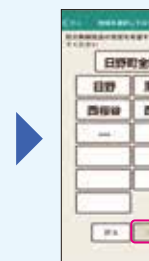
①「地域」を選択して「ログイン」を選択してください



②郵便番号を入力してから「検索」を選択してください※



③「次へ」を選択してください



④お住いの地域をタップし、「決定」を選択してください






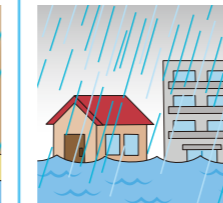
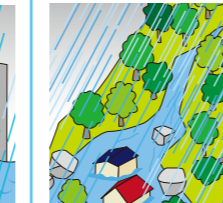
⑤トップ画面が表示されますのでしばらくお待ちください

※町内の郵便番号であればどれも大丈夫です

風水害

雨の降り方と災害発生時の目安

雨の降り方から被害の予想ができます。雨の降り方に注意し、警報や避難勧告が出る前でも、危険と判断すれば、避難などの準備をしたり事前に避難したりすることも大切です。[雨量は1時間雨量(ミリ)]

<p>10~20ミリ やや強い雨</p>  <p>ザーザーと降る この程度の雨でも長く続くときは注意が必要。</p>	<p>20~30ミリ 強い雨</p>  <p>どしゃ降り 側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。</p>	<p>30~50ミリ 激しい雨</p>  <p>バケツをひっくり返したように降る 山崩れ・がけ崩れが起きやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要。</p>	<p>50~80ミリ 非常に激しい雨</p>  <p>滝のように降る(ゴーゴーと降り続く) マンホールから水が噴出する。土石流が起こりやすい。多くの災害が発生する。</p>	<p>80ミリ~ 猛烈な雨</p>  <p>息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる 雨による大規模な災害が発生するおそれが高く、厳重な警戒が必要。</p>
---	--	--	--	--

気象情報の種類と発表基準

**特別警報が発表されたら、
「ただちに命を守るための行動をとる」**

注意報	災害が起こるおそれのあるときに注意を呼びかけて行う予報です。
警報	重大な災害が起こるおそれのあるときに警戒を呼びかけて行う予報です。
特別警報	警戒発表基準をはるかに超える豪雨等が予想され、重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、最大限の警戒を呼びかけて行う予報です。

危険を感じたら早めに避難しましょう

町では、町内の公共施設等を指定避難所としており、本防災マップP12、13と町ホームページに一覧表を掲載しています。日ごろから最寄りの避難場所を確認し、また、実際に避難経路を歩いて確認しておいてください。

また、災害時に避難をされる時は、動きやすい服装で最寄りの地域避難集合場所や指定避難所へ避難してください。その際、自宅の電気・ガスの火元を確認し、浸水等の危険が無いが、周囲に十分注意し避難してください。暴風雨の夜間や道路冠水時など、どうしても避難行動が困難なときは、指定避難所等への移動は避け、自宅などの2階以上に緊急避難してください。

要配慮者の避難にご協力を!

介護を要する高齢者や障がいのある人は、特に早めの避難が必要となります。災害時に避難行動の支援を要する方々の避難については、地域みんなで協力し合い、安否の確認や呼びかけなど手助けをしましょう。また要配慮者の避難がスムーズに行えるよう、日ごろからの声かけや状態の把握など、地域ぐるみのご協力をお願いします。

防災気象情報の段階的な発表

気象台が発表する気象情報	発令時の状況
大雨注意報	大雨による災害が起こるおそれのあるときに発表されます。警報になる可能性がある場合はその旨記述されます。
大雨警報	大雨による重大な災害が起こるおそれのあるときに発表されます。雨の期間、予想雨量、警戒を要する事項などが示されます。
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が起こるおそれのあるときに発表されます。

● 警報の種類と概要

種類	予想される重大な被害	概要
大雨警報	がけ崩れ、土石流、地すべり、家屋の流失や浸水、道路や耕地の浸水や冠水、陸上交通の障害等	大雨による重大な災害が起こるおそれのあるときに発表されます。大雨警報には、大雨警報(土石災害)、大雨警報(浸水害)、大雨警報(土石災害、浸水害)のように、特に警戒すべき事項が明記されます。
洪水警報	家屋の流失や浸水、道路や耕地の浸水や冠水、陸上交通の障害等	大雨、長雨、融雪などにより河川が増水し、重大な災害が起こるおそれのあるときに発表されます。
暴風警報	家屋の損壊、農作物の損傷や落下、停電、陸上・海上・空の交通障害等	暴風により重大な災害が起こるおそれのあるときに発表されます。

● 特別警報の概要

種類	概要
大雨特別警報	台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が起こるおそれのあるときに発表されます。

避難のポイント

土砂災害警戒情報が発表されていなくても、日ごろと異なる状況「土砂災害の前兆」に気付いた場合には、ただちに安全な場所へ避難してください。日ごろからの危険箇所、避難場所、避難経路を確認しておくことも重要です。

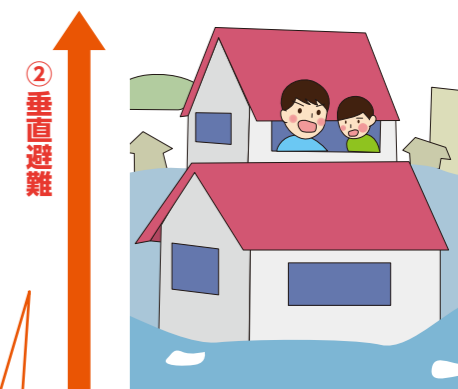
避難は自ら判断を

災害が迫ったとき、置かれた状況は一人ひとり違います。それぞれが自ら判断し適切な行動を取らなければなりません。



命を守る最善の行動を

危険な状況のなかでの避難はできるだけ避け、安全の確保を第一に考えます。危険が切迫している場合は、指定された避難所等への移動①**水平避難**だけでなく、命を守る最低限の行動が必要な場合もあります。



屋外への移動は危険です。浸水による建物倒壊の危険がないと判断される場合には、自宅や近隣建物の2階以上(津波の場合は3階以上)へ緊急的に避難し、救助を待つことも検討してください。

例えば

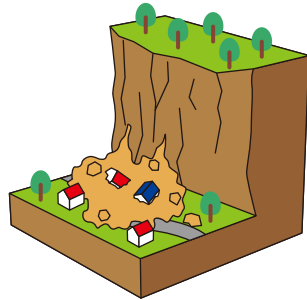
- 暴風雨の夜間や急激な降雨で避難経路上の危険箇所がわかりにくい
- ひざ上まで浸水している(50cm以上)
- 浸水は20cm程度だが、水の流れる速度が速い
- 浸水は10cm程度だが、用水路などの位置が不明で転落のおそれがある

土砂災害

土砂災害の種類と前兆現象

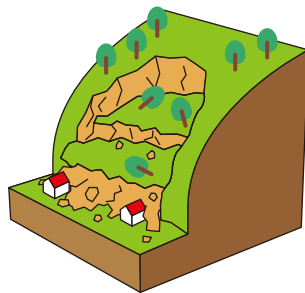
近年、局所的に降る大雨により、全国的に土砂災害が多発しています。局所的に降る大雨は事前の予測が難しく、一瞬にして被害が発生してしまいます。土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、前兆現象などに十分注意し、早めに避難してください。日野町内の土砂災害警戒区域等については、本防災マップP16以降の地図面に掲載しています。

がけ崩れ



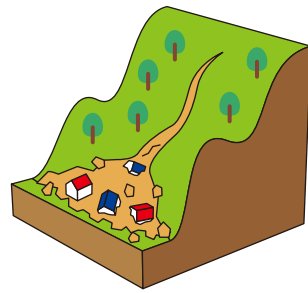
地中にしみ込んだ雨水で柔らかくなった土砂が斜面から突然崩れ落ちる現象。一瞬のうちに崩れ落ちるので、逃げ遅れなどで被害が大きくなります。

地すべり



比較的緩やかな斜面で地中の粘土層がゆっくりと動き出す現象。一度に広範囲で発生するので、住宅や道路などに大きな被害が出ます。

土石流



谷や斜面に溜まった土・石・砂などが、大雨による水とともに一気に流れ出す現象。スピードが速く、破壊力も大きいため、広範囲に大きな被害が出ます。

前兆現象

がけから小石等がパラパラ落ちてくる。



斜面に亀裂やハラミが見える。

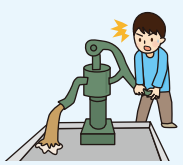


がけから水がわき出ている。

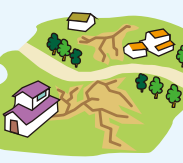


前兆現象

地下水などの急激な変化で、井戸の水が濁る。



地割れができる。



斜面から水が噴き出す。



前兆現象

流水が濁り、流木が混じり始める。



雨が降り続けているのに、水位が下がる。



地鳴りや土臭いにおいがする。



土砂災害の予防策

- ◎日ごろから避難する場所や道路などを確認しておきましょう。
- ◎家の近くががけのある方は、がけの周辺を見回り、次のようなことを心がけましょう。

斜面の状態の変化に十分注意しましょう。

風でゆれる大きな木はがけ崩れを防ぐために枝を切りましょう

落ちそうな岩や土のかたまりは除きましょう

崩れそうな所は木や板の柵、石積みをしましょう

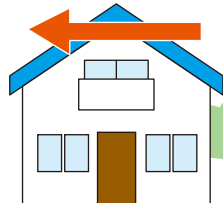
水路はゴミを掃除しておきましょう

がけの危険な部分はビニールなどで覆い、雨水の浸みこみを防ぎましょう

こわれたブロック塀などは修理や補強をしましょう

がけの近くの家にいる場合は、できるだけがけから離れた部屋へすぐに移動!

緊急避難!



区域の指定

滋賀県が基礎調査を実施し、土砂災害のおそれのある区域等を指定します。

警戒

土砂災害警戒区域

(通称:イエローゾーン)

急傾斜地の崩壊

- 傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- 急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- 急傾斜地の下端から急傾斜地の高さの2倍(50mを超える場合は50m)以内の区域

土石流

- 土石流の発生のおそれのある溪流において、扇頂部から下流で勾配が2度以上の区域

地すべり

- 地すべり区域(地すべりしている区域または地すべりするおそれのある区域)
- 地すべり区域下端から、地すべり地塊の長さに対応する距離(250mを超える場合は、250m)の範囲内の区域

特別警戒

土砂災害特別警戒区域

(通称:レッドゾーン)

土砂災害が発生した場合に、建築物の損壊が生じ住民等の生命または身体に著しい危害が生ずるおそれがあると認められる区域。(岩石や土砂の移動等により建築物に作用する力の大きさが、通常の建築物が岩石や土砂等の移動に対して住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれのある損壊を生ずることなく耐えることのできる力の大きさを上回る区域。)

※ただし、地すべりに係る土石等の移動等により建築物に作用する力の大きさについては、作用した時から30分間が経過した時において作用するものとされています。また、地すべりに係る特別警戒で指定することとされています。区域は地すべり区域の下端から60mの範囲内。

警戒区域では

土砂災害のおそれがある区域



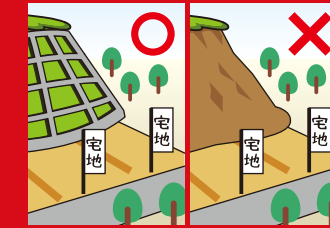
警戒避難体制の整備

土砂災害から生命および身体を守るため、災害情報の伝達や避難が早くできるように警戒避難体制の整備を図ります。

【日野町】

特別警戒区域ではさらに

土砂災害警戒区域のうち、建物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域



特定の開発行為に対する許可制

住宅地分譲や災害時要配慮者関連施設の建築のための開発行為は、基準に従ったものに限って許可されます。

【滋賀県】



建築物の構造規制

居室を有する建築物は、作用すると想定される衝撃等に対して建築物の構造が安全であるかどうか建築確認がされます。

【日野町】



建築物の移転勧告

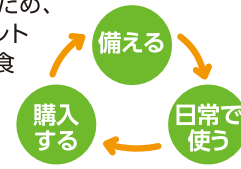
土砂災害時に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれのある建築物の所有者等に対し、移転等の勧告が図られます。

【滋賀県】

家庭での災害対策①(備蓄・水防対策)

ローリングストック法

定期的に(1ヶ月に1~2度)備蓄品を食べ、食べた分を買って備蓄していく方法。食べながら備えるため、消費期限が短いレトルト食品等も非常食として扱えます。



家庭でできる水防対策

浸水のおそれがある場合に、ゴミ袋等を使い簡易的な応急対応をすることができます。



地震

日野町を襲う地震とは…?!

日野町を襲う地震は、内陸の活断層でおこる「活断層地震」と大陸のプレート間でおこる「海溝型地震」の2種類に分けられます。

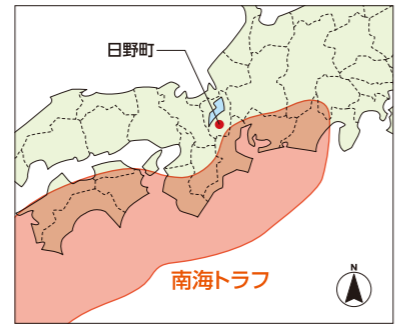
鈴鹿西縁断層帯

活断層地震は、地下の地盤に押し合う力や引っ張り合う力が加わることで、ひずみのエネルギーが蓄積され、それが限界に達したときに、ある断層面に境に地盤がずれ動くことで発生します。

海溝型地震

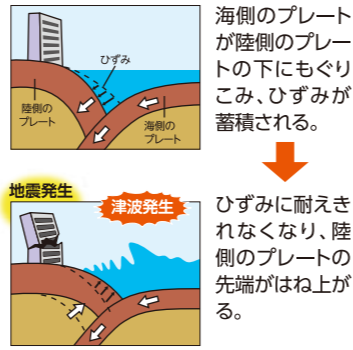
海溝型地震は、海側のプレートが陸側のプレートの下にもぐりこむことで、境界にひずみのエネルギーが蓄積され、それが限界に達したときにプレートが元に戻ろうとしてはね上がることで発生します。日野町では、特に南海トラフで発生する地震によって被害が発生することが想定されています。

●南海トラフの震源



出典：平成24年南海トラフの巨大地震の想定震源断層域

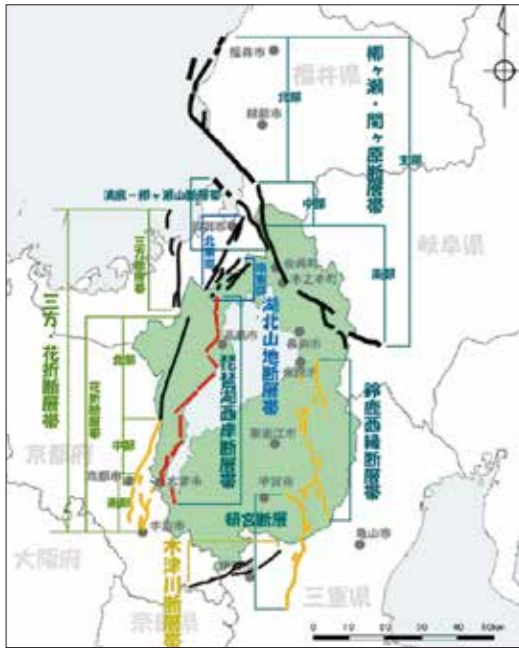
●海溝型地震の発生イメージ



●震度階級表

震度4	<ul style="list-style-type: none"> ●ほとんどの人が驚く。 ●電灯などのつり下げ物が大きく揺れる。 ●据わりの悪い置物が、倒れることがある。 	
震度5弱	<ul style="list-style-type: none"> ●大半の人が、恐怖を覚え、物につかまりたいと感じる。 ●棚にある食器類や本が落ちることがある。 ●固定していない家具が移動することがあり、不安定なものは倒れることがある。 	
震度5強	<ul style="list-style-type: none"> ●物につかまらなさと歩くことが難しい。 ●棚にある食器類や本は落ちるものが増える。 ●補強されていないブロック塀が崩れることがある。 	
震度6弱	<ul style="list-style-type: none"> ●立っていることが困難になる。 ●壁のタイルや窓ガラスが破損、落下することがある。 ●耐震性の低い木造建物は、瓦が落下したり、建物が傾いたりすることがある。倒れるものもある。 	
震度6強	<ul style="list-style-type: none"> ●はわないと動くことができない。 ●耐震性の低い木造建物は、傾くものや倒れるものが増える。 ●がけ崩れが多発し、大規模な地すべりや山の崩壊が発生することがある。 	
震度7	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震性の高い木造建物でも、まれに傾くことがある。 ●耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物は、倒れるものが増える。 	

●滋賀県における活断層

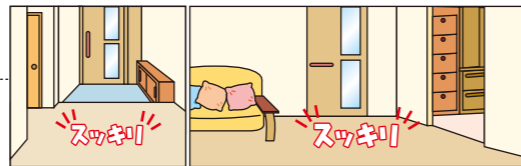


出典：国土地理院技術資料D-1-No.449

家庭での災害対策② (家の中の安全対策)

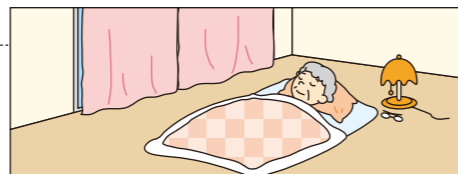
家の中に逃げ場としての安全な空間をつくる 出入口や通路にもものを置かない

部屋がいくつもある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置く。玄関などの出入口までの通路に、家具など倒れやすいものを置かない。



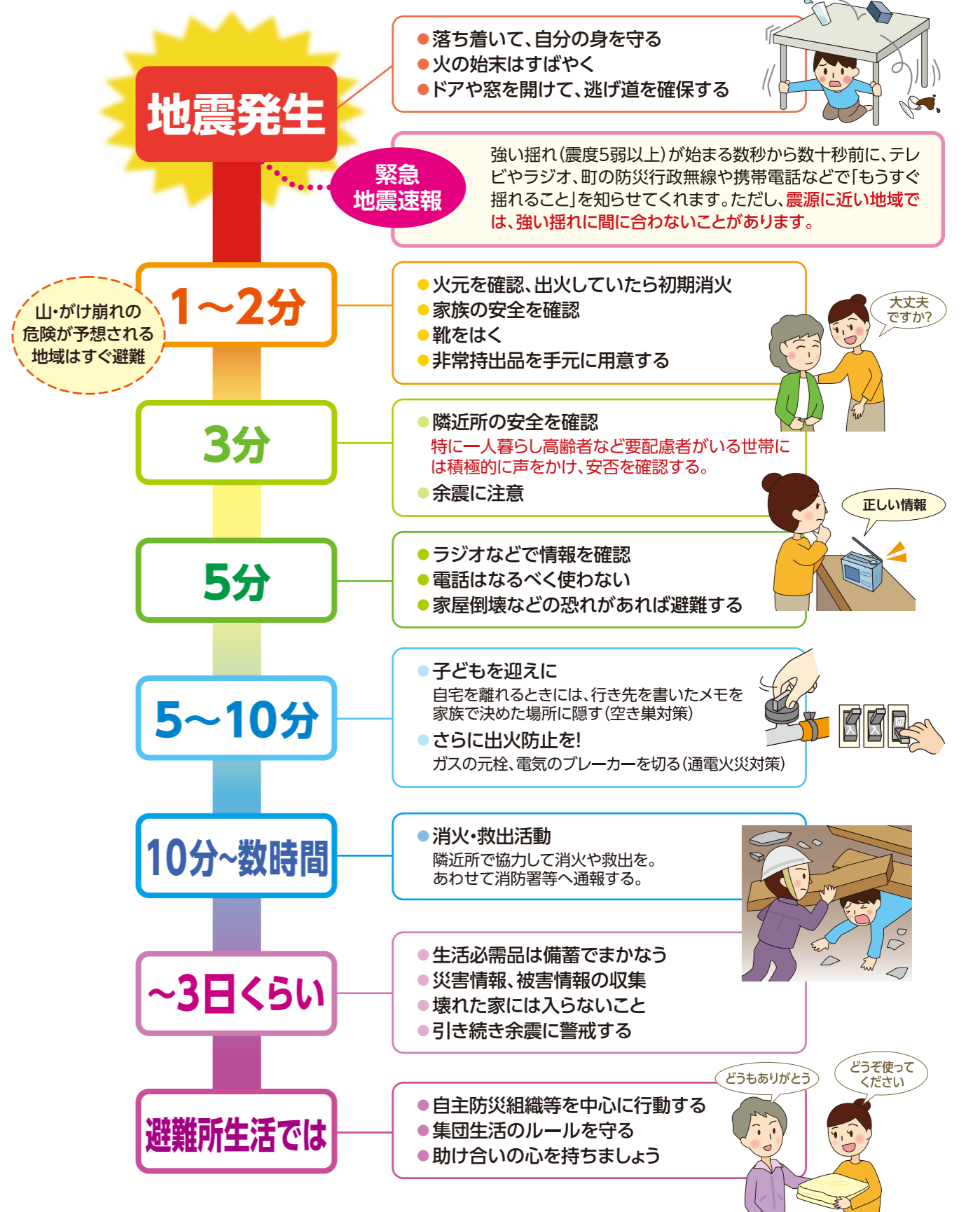
寝室、子どもや高齢者のいる部屋には家具を置かない

就寝中に地震に襲われると危険。子どもや高齢者などは逃げ遅れる可能性がある。枕元には靴、懐中電灯、笛などを入れた袋を用意する。倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れる可能性があるため倒れそうな家具は置かない。



地震が起きたらどうするか?

大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震が起きても「あわてず、落ち着いて」行動するために、以下の行動パターンを覚えておきましょう。



震度分布図

地震ハザードマップ

地震ハザードマップとは、想定される地震による震度(揺れの程度)を示したマップです。右図は滋賀県の被害想定に基づいて作成された、地震が発生した場合の最大震度を表す震度分布図です。もしもの時に備えて日ごろからの対策を行いましょ。

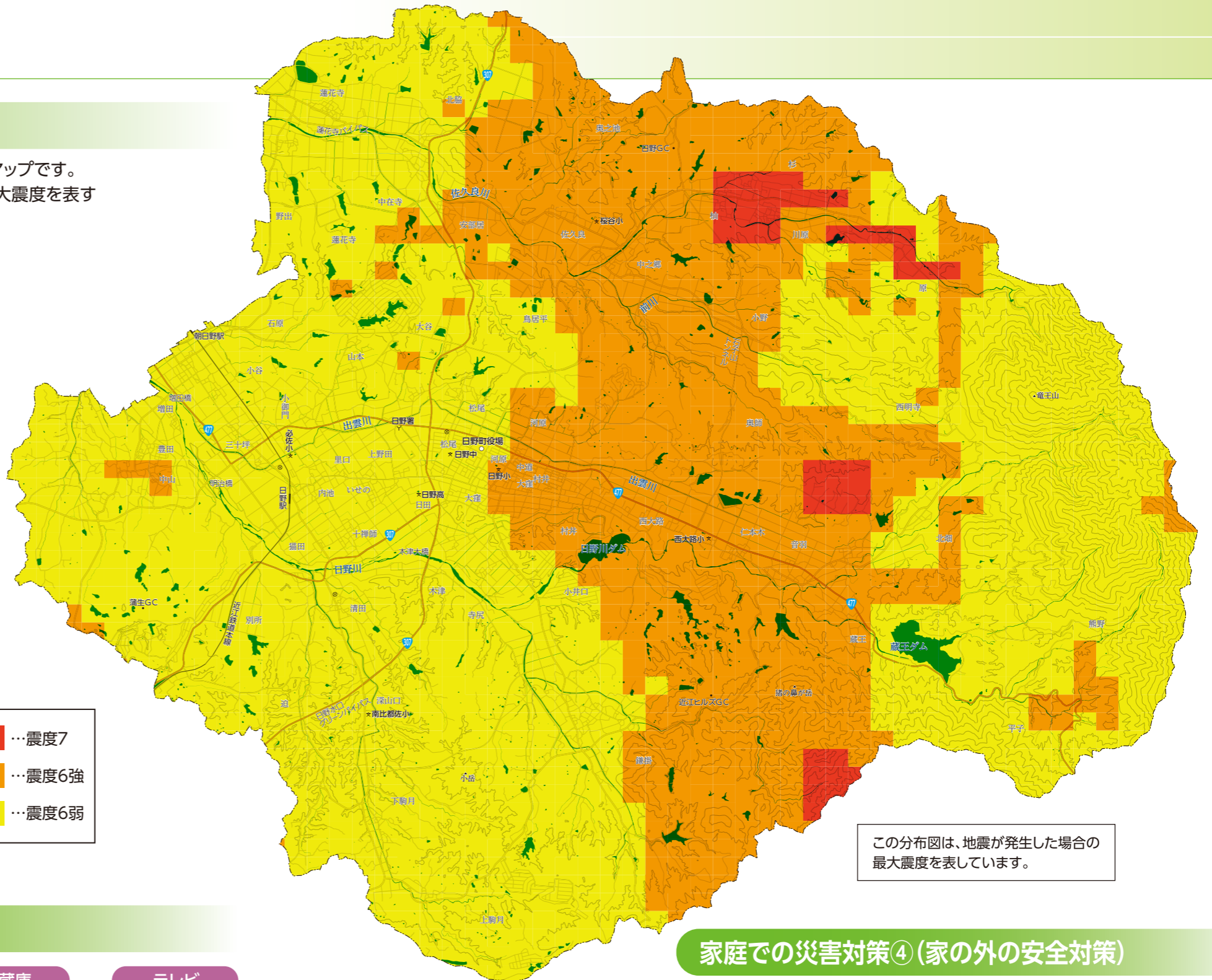
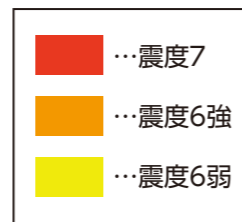
日野町にとって 防災上特に備えるべき地震

日野町周辺の活断層及び南海トラフによる地震の中でも、日野町にとって特に備えるべき地震は、鈴鹿西縁断層帯による地震と、県内防災力のみで対応すべき状況に陥る可能性がある「南海トラフ地震」です。

南海トラフ地震 《南海トラフの概要》

日本列島が位置する大陸のプレートの下に、海洋プレートのフィリピン海プレートが南側から年間数cmの割合で沈み込んでいる場所で、この沈み込みに伴い、2つのプレートの境界にはひずみが蓄積されています。

過去1400年間を見ると、南海トラフでは約100～200年の間隔で蓄積されたひずみを解放する大地震が発生しています。

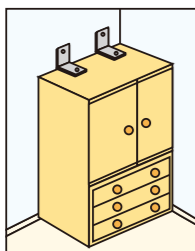


この分布図は、地震が発生した場合の最大震度を表しています。

家庭での災害対策③(家具の転倒防止対策)

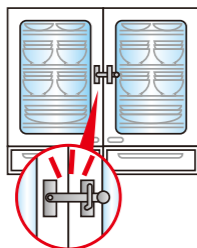
タンス・本棚

L字金具や支え棒などで固定する。二段重ねの場合はつなぎ目を金具でしっかり連結しておく。



食器棚

L字金具などで固定し、棚板には滑りにくい材質のシートやふきんなどを敷く。重い食器は下の方に置く。扉が開かないように止め金具をつける。



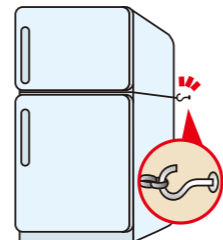
照明

天井の照明器具は、天井に直に取り付けるタイプ(シーリングライト)の器具に交換する。



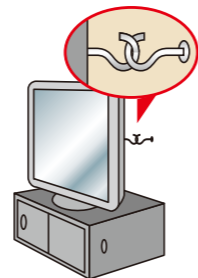
冷蔵庫

ベルトなどで背面と壁を固定する。背面上部のベルト取付け部分と壁とをベルトで連結すると効果が高くなる。



テレビ

できるだけ低い位置に固定して置く。家具の上はさける。



家庭での災害対策④(家の外の安全対策)

事前に準備出来ているか、チェックしましょう。

屋根

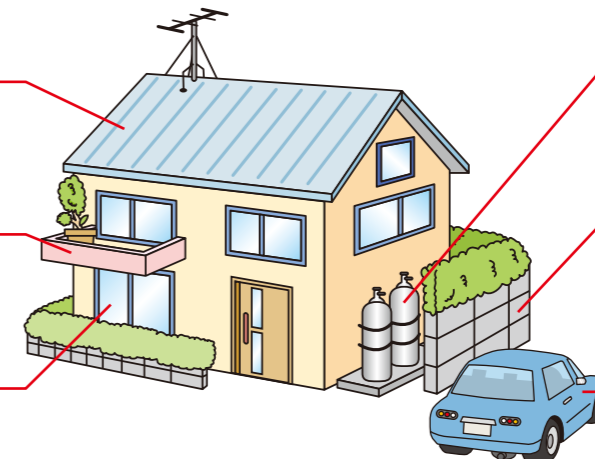
不安定な屋根のアンテナや、屋根瓦は補強しておく。

ベランダ

植木鉢などの整理整頓を。落ちる危険がある場所には何も置かない。

窓ガラス

飛散防止フィルムをはる。カーテンは防災加工のものにする。



プロパンガス

ボンベを鎖で固定しておく。

ブロック塀・門柱

土中にしっかりと基礎部分がないもの、鉄筋が入っていないものは危険なので補強する。ひび割れや鉄筋のさびも修理する。

車

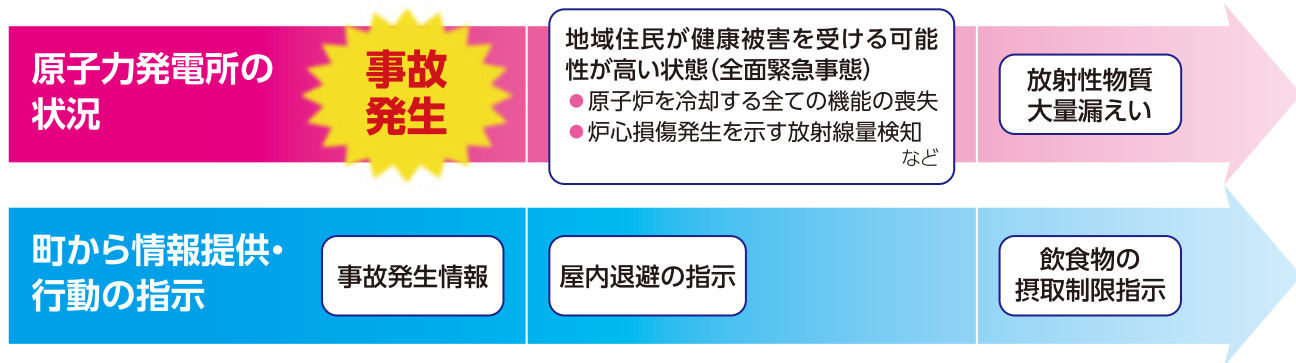
緊急脱出ツール、ジャッキ、テント、寝袋、ビニールシートなどを用意する。

原子力災害

もし、原子力災害が起きたら

日野町に最も近い大飯原子力発電所(福井県おおい町)は、直線距離で約74kmの位置にあります。滋賀県による放射性物質拡散予測シミュレーション(福島第一原子力発電所における事故を想定)結果によると、日野町における甲状腺被ばく等価線量は50mSv~100mSvと予測され、町民の皆さんには、状況により自宅等への屋内退避を呼びかける必要があると判断されています。緊急時には、町は皆さんに情報提供や避難行動の指示を行います。また、原子力災害から身を守るために、災害時の基本的な行動パターンを覚えておきましょう。

原子力災害から身を守る基本の行動(時間の流れ)

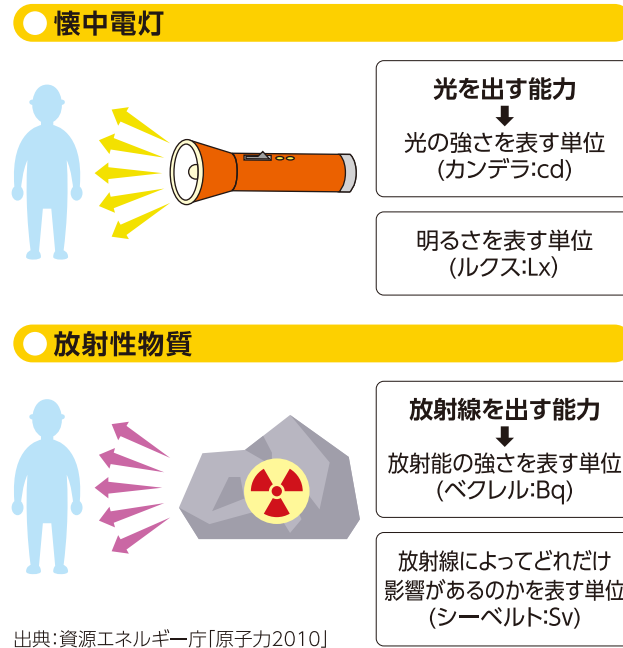


放射能、放射線、放射性物質とは

放射線を出す能力を「放射能」といい、この能力をもった物質のことを「放射性物質」といいます。懐中電灯に例えてみると、光が放射線、懐中電灯が放射性物質、光を出す能力が放射能にあたります。

放射能・放射線の単位		
放射能	ベクレル(Bq)	放射能の強さを表す
放射線量	シーベルト(Sv)	放射線が人体に与える影響の程度を表す

1Sv = 1,000mSv(ミリシーベルト)
 = 100万μSv(マイクロシーベルト)



外部被ばく、内部被ばくから身を守る

外部被ばくから身を守るには…

- 距離による防護
できるだけ遠くに離れる
- 遮へいによる防護
コンクリートなどの建物の中に入り、放射線をさえぎる
- 時間による防護
放射線を受ける時間を短くする

内部被ばくから身を守るには…

- 吸引防止
マスクやハンカチで口をふさぐ
- 摂取防止
汚染された水や食べ物をとらない

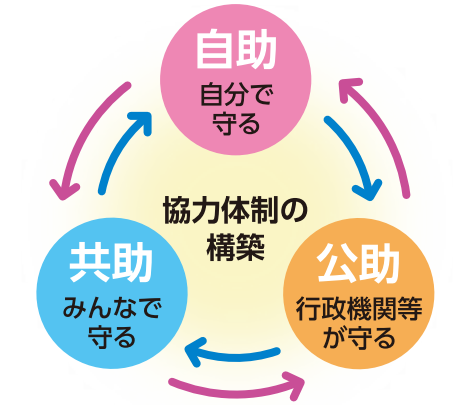


地域での備え

自助・共助・公助

災害に対する予防・応急対応、復旧・復興には、町民の皆さんと行政機関等がそれぞれ役割を果たし、協力・連携して対策に当たることが大切です。特に被害を最小限に抑えるためには「自助・共助・公助」の効果的な組み合わせが重要です。

- 自助** 「自分の身は自分で守る」
飲料水・食料等の備蓄、防災知識・技術の習得、危険回避のための自主避難など、日ごろからの災害に対する準備。
- 共助** 「互いに助け合い、被害を減らす」
自主防災組織の結成、活動の促進、訓練への参加、相互協力体制の推進。
- 公助** 行政機関(町、県、国、消防、警察、自衛隊など)の活動。各機関とも災害の発生からできるだけ早く応急対応活動にあたるよう備えています。



自助・共助・公助の連携が必要です

自主防災組織の協力

- **自主防災組織とは**
地域住民が連携し自主的に防災活動を行う組織のことをいいます。
- **平常時の活動**
 - ① 防災知識の普及啓発
 - ② 防災訓練や地域の防災安全点検の実施
 - ③ 防災資機材の備蓄
 - ④ 要配慮者の避難計画策定
- **災害時の活動**
 - ① 地域住民への避難の呼びかけ・誘導
 - ② 負傷者の救出・救護
 - ③ 初期消火活動
 - ④ 避難所の運営
 - ⑤ 要配慮者への呼びかけ

大地震のような大規模な災害時は、交通網の寸断、通信手段の混乱、また、同時多発の災害現場対応などで、公共の消防や警察は現場に到着するまで時間がかかります。そのような状況で初動対応ができるのは、地域住民により結成された自主防災組織や消防団です。

自分たちの町のために自主防災組織を設立し、継続的な活動を行うことで安心な暮らしを守りましょう。



「防災士」の資格をご存知ですか?

「防災士」は、日本防災士機構が「自助」「共助」「協働」を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得した方に与える資格です。日野町では「日野町防災士連絡会」が多くの区や町内会、団体等に向けて出前講座を実施するなど、活発な活動を行っています。

避難所等一覧

指定避難所

町内の学校や公共施設などで、大地震や家屋の大規模損壊、浸水やそのおそれがあるとき、避難される町民が過ごせる場所です。

	施設名	所在地	電話 (市外局番 0748)	AED	地図の場所
1	日野公民館	中道二丁目12番地	52-0016	○	7-E-3
2	日野小学校	大字大窪331番地	52-0073	○	7-D-3
3	日野中学校	松尾三丁目68番地	52-0326	○	7-D-3
4	日野高等学校	大字上野田150番地	52-1200	○	7-C-4
5	保育所あおぞら園	村井三丁目14番地	52-0400	○	7-E-3
6	日野幼稚園	大字大窪331番地	52-0075	○	7-E-3
7	日野町立図書館	大字松尾1655番地	53-1644	○	7-D-2
8	日野町民会館わたむきホール虹	大字松尾1661番地	53-3233	○	7-D-2
9	西桜谷公民館	大字北脇988番地	53-0007	○	1-E-4
10	桜谷こども園(第1園舎)	大字北脇988番地	53-0010	○	1-E-4
11	桜谷こども園(第2園舎)	大字北脇988番地	53-0390	○	1-E-4
12	東桜谷公民館	大字中之郷428番地8	52-3092	○	4-D-3
13	桜谷小学校	大字佐久良37番地	52-0338	○	4-D-2
14	児童交流施設	大字中之郷428番地3	36-2257	—	4-D-3
15	西大路公民館	大字西大路48番地1	52-1050	○	8-C-5
16	西大路小学校	大字西大路1631番地	52-2558	○	8-C-5
17	西大路幼稚園	大字西大路47番地1	52-2559	○	8-C-5
18	鎌掛公民館	大字鎌掛2526番地	52-1210	○	12-A-5
19	保育所あおぞら園鎌掛分園	大字鎌掛2362番地	53-0675	○	12-A-4
20	南比都佐公民館	大字深山口939番地	52-1220	○	11-B-4
21	南比都佐小学校	大字深山口431番地	52-0804	○	11-B-5
22	南比都佐幼稚園	大字深山口431番地	53-0676	○	11-B-5
23	必佐公民館	大字三十坪1290番地	52-3091	○	6-E-2
24	必佐小学校	大字小御門444番地	52-0261	○	7-A-3
25	必佐幼稚園	大字内池606番地	52-0314	○	7-A-3
26	保育所こばと園	大字三十坪1315番地1	52-3584	○	6-E-2
27	大谷公園体育館	大字大谷341番地1	52-5379	○	4-A-5

- 感染症の拡大の状況などによっては、避難所の収容人数を考慮し、あらかじめ指定した指定避難所以外の避難所を開設することがあります。町からの防災情報を確認しましょう。
- 指定避難所などでの密を避けるため、可能な場合は親戚や友人の家などの避難も検討しましょう。

指定緊急避難場所

地震災害の危険から逃れるための場所として指定しています。

	施設名	所在地	地図の場所
1	日野小学校グラウンド	大字大窪331番地	7-D-3
2	日野中学校グラウンド	松尾三丁目68番地	7-D-3
3	松尾公園	松尾一丁目1番地	7-D-2
4	西桜谷公民館グラウンド	大字北脇988番地	1-E-4
5	桜谷小学校グラウンド	大字佐久良37番地	4-D-2
6	西大路小学校グラウンド	大字西大路1631番地	8-C-5
7	旧鎌掛小学校グラウンド	大字鎌掛2362番地	12-A-4
8	南比都佐小学校グラウンド	大字深山口431番地	11-B-5
9	必佐小学校グラウンド	大字小御門444番地	7-A-3

- 行政の指定避難所など以外にも、自治会ごとに地域避難集合場所が決められています。また、個別に企業等と提携して避難先の確保を行っている自治会もあります。

いざという時の連絡先

施設名称	所在地	電話
日野町役場	河原一丁目1番地	0748-52-1211
日野町消防団第1分団(日野) 詰所	中道二丁目1番地	—
日野町消防団第1分団(西大路) 詰所	大字西大路11番地1	—
日野町消防団第1分団(鎌掛) 詰所	大字鎌掛2287番地	—
日野町消防団第2分団 詰所	大字中之郷442番地1	—
日野町消防団第3分団 詰所	大字三十坪1290番地1	—
東近江行政組合日野消防署	大字大谷970番地	0748-52-0119
滋賀県防災航空隊	大字北脇214番地71	0748-52-6677
東近江警察署日野警部交番	松尾五丁目15番地	0748-52-0110
東近江警察署桜谷駐在所	大字中在寺274番地	0748-53-0302
東近江警察署南比都佐駐在所	大字清田943番地4	0748-52-3088
東近江警察署必佐駐在所	大字三十坪92番地	0748-52-1015
関西電力送配電(株)	—	0800-777-3081
NTT西日本	—	113-0120-444-113 (スマートフォン・携帯電話)